

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				回収数	
放課後等デイサービス CHERISH		2026年2月25日				21名	20名
		%				利用児童数	回収数
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	100				1階2階と分けて活動スペースが確保されているので安心です。	利用状況に応じてレイアウトを見直していきたいと思います。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	95			5	職員の方が十分に配置されており、安心感があります。	今後も適切な職員配置を維持し、一人ひとりに目が行き届く体制を継続します。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	100				明確化されていると思います。	設備面は点検、改善を行いながら利用しやすい環境を作っていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100				清潔感があり、季節に合わせた装飾など子供が楽しんでいます。	活動内容に応じた空間を目指していきます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100				特性を理解した支援をされていると思います。	日々の振り返りや研修を通して、専門性の向上に努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	95			5	支援プログラムがわかりやすく整理されて理解しやすいと思います。	実際の支援内容との整合性を確認しながら必要に応じて見直しを行っていきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100				成長に合わせた計画を作成してもらっています。	今後も保護者の意見を踏まえながら個別支援計画の充実を図ります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	95			5	計画の進捗がもう少し分かるかと嬉しいです。	面談の機会を通して、支援内容の経過、進捗をわかりやすく説明していきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100				計画に沿った支援が行われていると思います。	計画に基づいた支援の継続に努めます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	90			10	外出など様々な活動をとても喜んでいきます。	興味や成長に応じてプログラムの工夫や新たな活動の導入を検討していきます。
保護者 への 説明 等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	15	25	15	45	地域との交流はわかりません。	地域との交流の機会を検討します。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100				利用開始前に丁寧に説明を受け安心しました。	説明内容の見直しを行いながら分かりやすい説明を心がけます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	95			5	わかりやすく説明がありました。	説明内容の見直しを行いながら分かりやすい説明を心がけます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	30	10	30	30	家族向けの行事や情報提供があると嬉しいです。	今後の課題として、家族支援の充実を図っていきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	100				日々の様子を共有してもらっています。	引き続き、日々の様子や成長を伝える工夫を行います。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	70	15		15	面談の機会を増やしてもらいたいです。	定期的な面談の機会を増やし、保護者との連携を大切にします。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100				子供のことを理解してくれているなど感じます。	職員間で共感的支援の意識を共有し、継続していきます。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	20	20	50	兄弟の相談を聞いてくれてありがとうございます。保護者や兄弟の交流はありませんが今後、機会があればお願いしたいです。	交流の在り方について検討し、無理のない形で行っていきます。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	90	5		5	利用開始時に説明があり、遅い時間にも相談を聞いて頂けて感謝しています。	引き続き、周知と対応の充実を図ります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	95			5	送迎の時に様子を教えてくださるので助かります。	状況に応じた適切な情報共有を継続します。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	80		5	15	働いているのでメールやラインでお知らせをしてもらって助かっています。	わかりやすい情報発信を行っていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100				きちんと説明があり取り扱いについて安心しています。	個人情報保護方針に基づき、情報の取扱いには細心の注意を払っていきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	80	10		10	策定されているかわかりません。	説明が不足しないよう工夫し、全てのマニュアルについて周知できるよう努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	85			15	避難訓練などの説明が増えると良いと思います。	訓練の様子や実施状況をお伝えしていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	85			15	安全計画が共有されていて安心しています。	ヒヤリハット活動など活用し、見直しを行いながら支援していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	90			10	小さな怪我等も説明がありました。	安全を最優先する研修等を行い、安心して通所して頂ける環境を作ります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	95			5	安心して通所出来ています。	一人ひとりに寄り添う支援を継続していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	85			15	前日から楽しみにしている様子が見られます。	関係作り、活動内容の充実を図りながら楽しさを広げていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	95			5	沢山の配慮を下さりありがとうございます。	保護者アンケート等を通して、更なるサービス向上に努めます。